

令和七年九月 鹿ノ台川柳教室 優秀句

お題「ニユース川柳」(連記) 山神きよな選

院政に絵スカンされ元市長 正清
 裸婦像がとりはずされるいう時代 ちさと
 総裁選出来ぬ公約口にする 幸男
 万博について行くだけネタ作り えいじ
 タイガース早く決まってもて余す 乃り子
 ミヤクミヤクも半年経てば許容内 郁子
 決勝へ声裏返るアナウンサー ミチ
 露中朝兵器ながめて嬉しそう 純一
 民泊で秩序乱れる大阪市 基弘
 佳 竜巻が夏の脅威の仲間入り 健一
 佳 罪のない民の悲劇に絶句のみ 千楽
 佳 認知にも負けず昭和を歌い逝く 哲子
 佳 贈る人亡くて悲しや敬老の日 ひよこ
 佳 小泉氏火中の栗を拾えるか 広子
 秀 学級委員選ぶがごとき総裁選 アキラ
 軸 まだ真夏早いおせちのコマーシャル きよな

お題「嬉しい」(共選) 森里えいじ選

うれしいな祖父のスーツを孫が着る ひよこ
 嬉しいが悲しいになるプチ美容 ちさと
 イケメンに道訊ねられテ・イ・ネ・イに 乃り子
 炎暑やし米は高いし痩せました 広子
 土俵際最賃小兵の上手投げ 健一
 ファイアンセも見守る前で世界新 ミチ
 孫走るただそれだけで爺うれし 基弘
 分かる分かる言ってもらえた近詠句 郁子
 嬉しい時の君の笑顔がとても好き きよな
 佳 嬉しさも悲しみもないケアハウス ちさと
 佳 感激とおちこむ姿紙一重 正清
 佳 言葉より絵文字が躍るライン便 哲子
 佳 変わらないね友の言葉をポジティブに 郁子
 佳 高かった最新クラブきつと飛ぶ 健一
 秀 よく生きた米寿の祝いみな笑顔 哲子
 軸 孫生まれ賑やかになる狭い家 えいじ

お題「嬉しい」(共選) 八木哲子選

イケメンに道訊ねられテ・イ・ネ・イに 乃り子
 土俵際最賃小兵の上手投げ 健一
 クーラーを入れずに朝餉用意する 広子
 嬉しいが笑顔忘れる認知症 幸男

孫が来る何して過ごすあれやこれ 純一

嫁からの宅配届くバースデー アキラ
 買物もせずに涼める百貨店 基弘
 災害地すぐ駆けつけるボランティア 千楽
 分かる分かる言ってもらえた近詠句 郁子
 佳 うれしいな祖父のスーツを孫が着る ひよこ
 佳 合格と知らせ受けたら気が重い えいじ
 佳 豊漁の安いサンマが美味過ぎる アキラ
 佳 炎暑やし米は高いし痩せました 広子
 佳 変わらないね友の言葉をポジティブに 郁子
 秀 嬉しい時の君の笑顔がとても好き きよな
 軸 言葉より絵文字が躍るライン便 哲子

お題「こっそり」(共選) 五十嵐千楽選

こっそりとプレゼント置く孫の背に 純一
 ここだけの話ができぬ遠い耳 アキラ
 午前二時電気もつけず盗み酒 正清
 雑踏に紛れてそっと手をつなぐ 哲子
 こっそりと買った株下げ大あわて 純一
 ジーンズお下がりヴィンテージだと弟に 乃り子
 帰省した息子の財布チェックする 広子
 プレゼント一言そっと添えてある 哲子
 隠れ家を見つけこっそり一人行く 基弘
 佳 期限切れシールはがして食卓に 乃り子
 佳 最近の言葉の意味をそっと聞く ミチ
 佳 隠し事何もないよな歳になり 健一
 佳 動じない素振りしつつも神仏 アキラ
 佳 若き日の写真を見ては苦笑い ひよこ
 秀 こっそりとしまつて忘れゴミに出す 基弘
 軸 皆が知る機長が先に逃げ出した 千楽

お題「こっそり」(共選) 近藤郁子選

最近の言葉の意味をそっと聞く ミチ
 ばあばには内緒と孫にお小遣い 広子
 ここだけの話ができぬ遠い耳 アキラ
 忍び足バレてないかな午前様 きよな
 午前二時電気もつけず盗み酒 正清
 こっそりとしまつて忘れゴミに出す 基弘
 万博に実は行ったと明かし合う ミチ
 母に隠れテスト用紙をゴミ箱に きよな
 こっそりと入院したのが知れ渡る えいじ
 佳 勉強をしているかなとのぞき見る ひよこ
 佳 こっそりと買った株下げ大あわて 純一

佳 真夜中にパソコン睨みエゴサーチ 健一
佳 期限切れシールはがして食卓に 乃り子
佳 動じない素振りしつつも神仏 アキラ
秀 バレないという確信の思い込み ちさと
軸 こっそりと情報操作総裁選 郁子

一円を心の隅で笑ってる
補聴器の感度を上げてする噂
もろもろの流動食を試してる
さまざまな峠を越えて野に下る
正清

自由吟 野々村アキラ選

プラごみも積もって十日富士の山 千楽
建て替えになぜか窓なし黒ずくめ
稀にトランプ令日本には四季を
チャーミング競演多彩砂かぶり

理科展で小学生に刺激受け 純一
雨乞えば豪雨押し寄せ水浸し
藤川の采配冴えてチャンピオン
熊谷起用は藤川の慧眼

百万円何年総理するつもり 基弘
誤情報ネット社会で大騒ぎ
思いつきさっさと書いてすぐ終り
大阪市 民泊増えて民が泣く

捨てられぬ物がいっぱい実家山 ひよこ
父さんと昔万博行ったよな
太陽の塔は残った夢洲は
写真立て父母がそろって笑顔見せ

万博が終われば都制とIR 義雄
総替えの手かも知れない自民党
追伸に文才光る長手紙
まずハグを後はどうにかなるもんさ

押し活で寿命も肌もアップする ミチ
ゆるキヤラが笑顔を誘い勢ぞろい
陸上もメイクにアニメ花盛り
蕁麻疹ほぼ毎日で医者探し

社長訓示押し殺してる生欠伸 乃り子
目も合わせず握手求めぬ思いやり
愛で始まり憎で終るは人の性
猛暑過ぎ短い秋を見逃さず

抗わず猛暑去る日を待っている アキラ
住みやすい日本の四季はもう無理か
うどんパン飽きてやっぱり塩にぎり
満を持し野にコスモスと曼殊沙華

さまざまな心がよぎる六十二 ちさと
二合半ちよつと女になつてくる
ありがとうちよつぱりだけど一人占め
拡散に耳をうたがうデマの山

久々にヒジキ炊こうか小さな秋 広子
スタチ跳ね返すサンマの脂乗り
お供えは造花にしますすみません
逆縁の友に会えないあかんたれ

風味より値段で選ぶ赤ワイン 健一
オートロック安全神話崩れ去り
掛けてこい一泡吹かさん詐欺電話
シルバー川柳無邪気に笑う齢を過ぎ

今年の彼岸感謝本気で手を合わす 英二
三月ぶりホットコーヒーモーニング
この顔も苦労も忘れ好々爺
あの女は裏を見せない月みたい

秋彼岸動き始めている曆 郁子
刷新と言えどもしゃしゃり出る派閥
戦争省時代を戻す目論みか
懐かしい名前見つける川柳欄

手となり足となり動く時がきた えいじ
何もせぬこんな老いばれ誰が看る
ひとりではチケット買えぬ映画館
健康麻雀お年寄りには丁度良い

九月入りひと雨毎に秋の風
久しぶり直の出合いが倍うれし
スポーツの秋涼しい部屋で盛り上がる
考えるわが家にとって重い秋

哲子

ゴロゴロと身の縮む音稲光
セミの亡き骸踏まれぬように道の端
美味しい梨の値を見て戻す元の場所
ナスキュウリ野菜作りのお裾分け

きよな

満月に心ときめき吉備団子
母の歌心に残る子守歌
菊の日に秋の訪れをワクワクと。
今こそは世界平和を待ち望む

あき朋

勉強会 お題「夢」 互選

2 今こそは世界平和を待ち望む

あき朋

戦死した父と旅する京都奈良

千楽

また一人家族生まれて増える夢

アキラ

寝てるのに赤ちゃんなにをみて笑う

基弘

夢洲の駅ピカピカわくわくと

ミチ

願い事箱の中には五円玉

基弘

少年の夢を後押し大谷砲

健一

3 朝まだき夢かうつつか母の声

きよな

新しい門出はいつも夢溢れ

健一

4 生きている小さな夢を積みながら

郁子

5 夢は何聞かれ戸惑う八十路です

純一

勉強会 お題「夢」佳句五句 奥村義雄選

また一人家族生まれて増える夢

アキラ

寝てるのに赤ちゃんなにをみて笑う

基弘

夢は何聞かれ戸惑う八十路です

純一

新しい門出はいつも夢溢れ

健一

少年の夢を後押し大谷砲

健一

五七五で日々の想い・喜怒哀楽を
楽しく詠んでいます

新入会員、いつでもどうぞ

入会金無し 会費月百円

誰でもできます

句会 毎月第3月曜日 十三時

会場 いきいきホール二階

*投句も歓迎です 電話ください

お問合せ

原 広子(79・0061)

野々村アキラ(090・6961・1292)

十月句会 十月二十日(月) 北集会所一階

十二時四十分開場 投句〆十三時十五分厳守

「前向き」ミチ 「そろそろ」健一 各二句

当日 句箋で 合計4句提出に変更